

南木曾町リニア中央新幹線 対策協議会

令和8(2026)年2月3日(火)

東海旅客鉄道株式会社

【報告事項】

1. 各工区の進捗状況
2. 富貴畑事業工事説明会
3. 富貴畑事業に係る基本協定書の変更
4. トンネル発生土の活用先

【協議事項】

1. 確認書の変更

1. 各工区の進捗状況

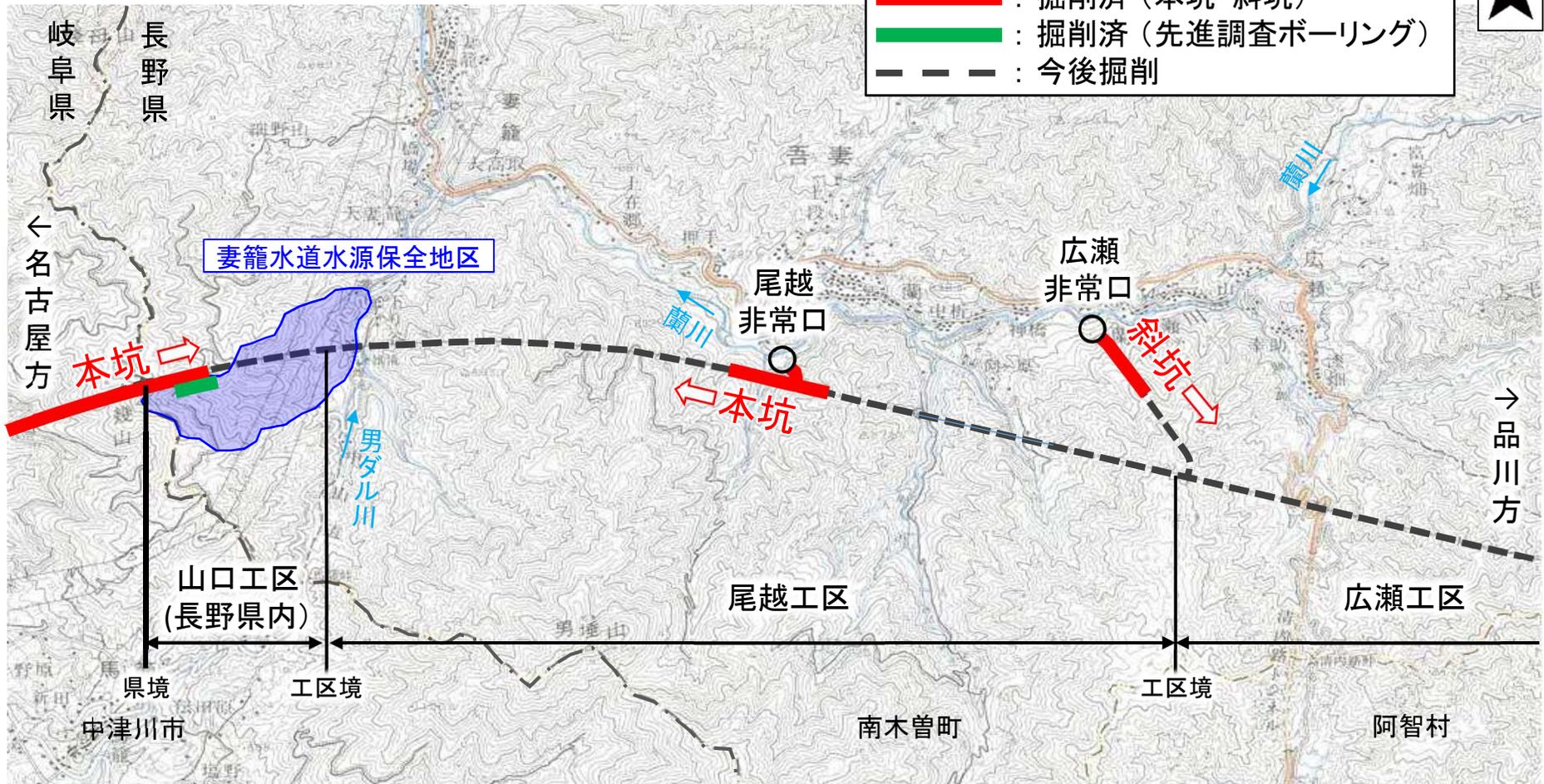
2026.2.3
JR東海

※12月末時点

広瀬工区斜坑	約0.7km / 約1.6km
尾越工区本坑	約0.6km / 約6.5km
山口工区本坑(長野県内)	約0.5km / 約1.1km

凡例

- : 掘削済(本坑・斜坑)
- : 掘削済(先進調査ボーリング)
- - - : 今後掘削



1. 各工区の進捗状況

2026.2.3
JR東海

広瀬工区



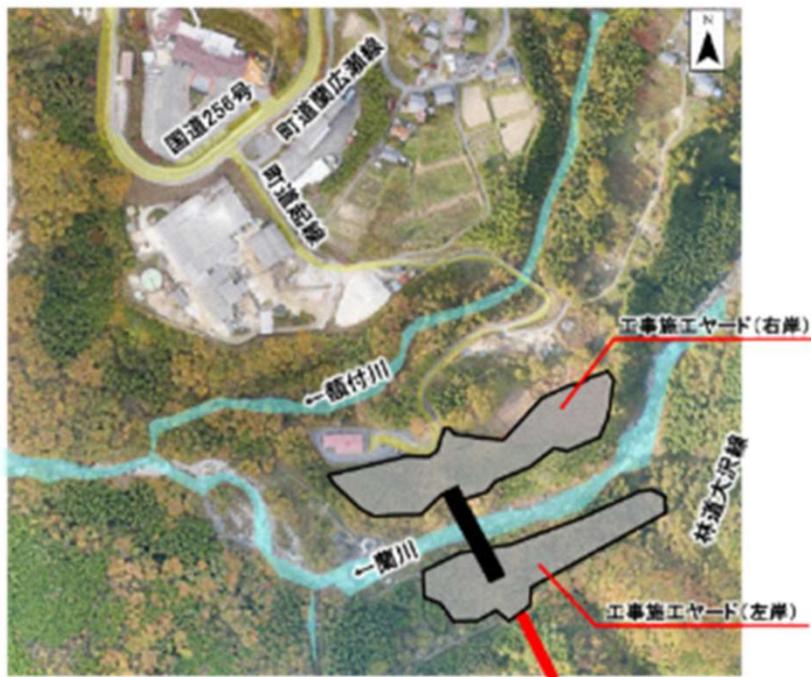
斜坑掘削状況 (2025.12撮影)



1. 各工区の進捗状況

2026.2.3
JR東海

尾越工区



本坑掘削(名古屋方)状況(2025.12撮影)



1. 各工区の進捗状況

2026.2.3
JR東海

山口工区



斜坑坑口状況(2025.12撮影)

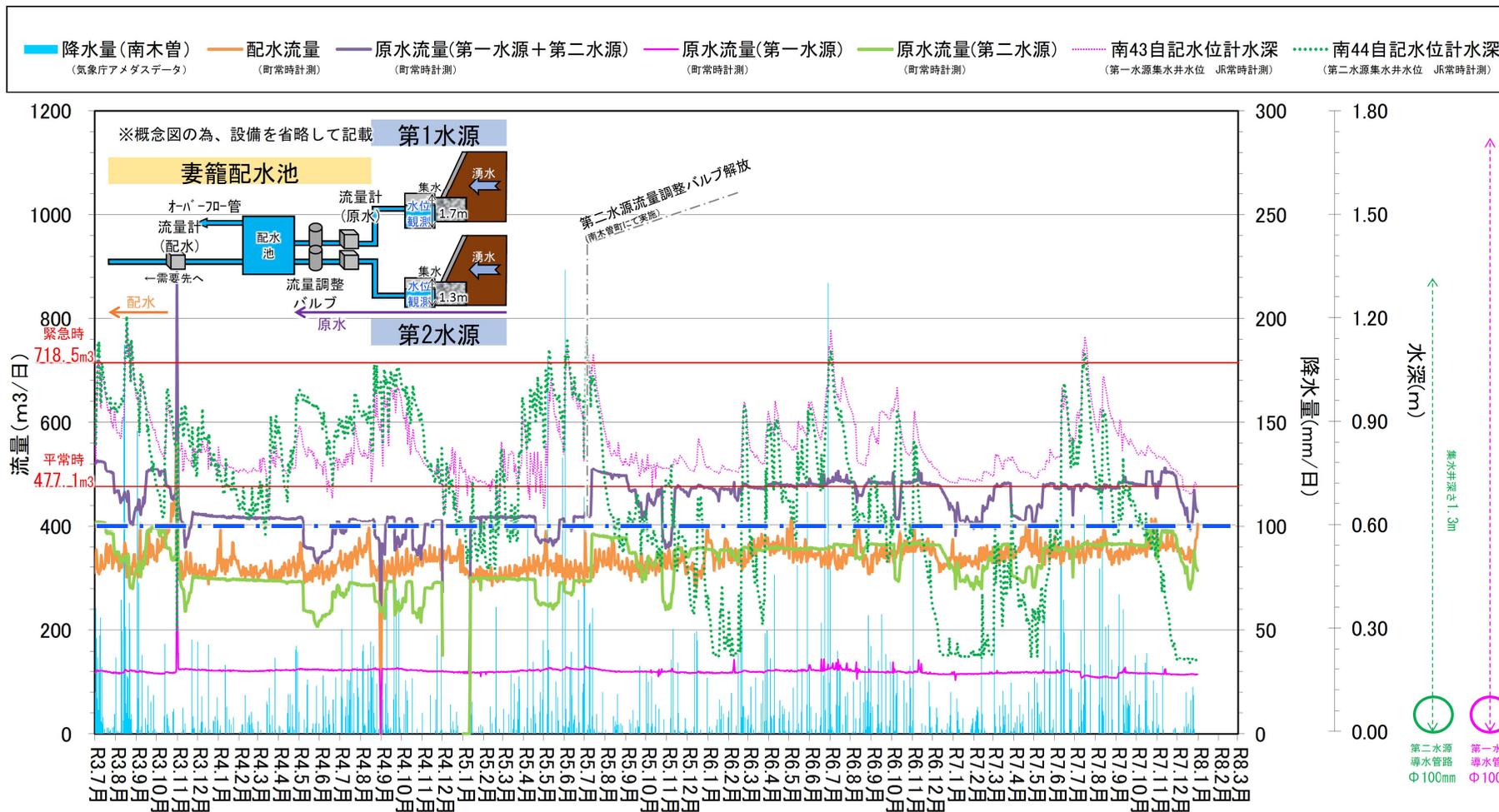


本坑掘削状況(2025.12撮影)

1. 各工区の進捗状況

2026.2.3
JR東海

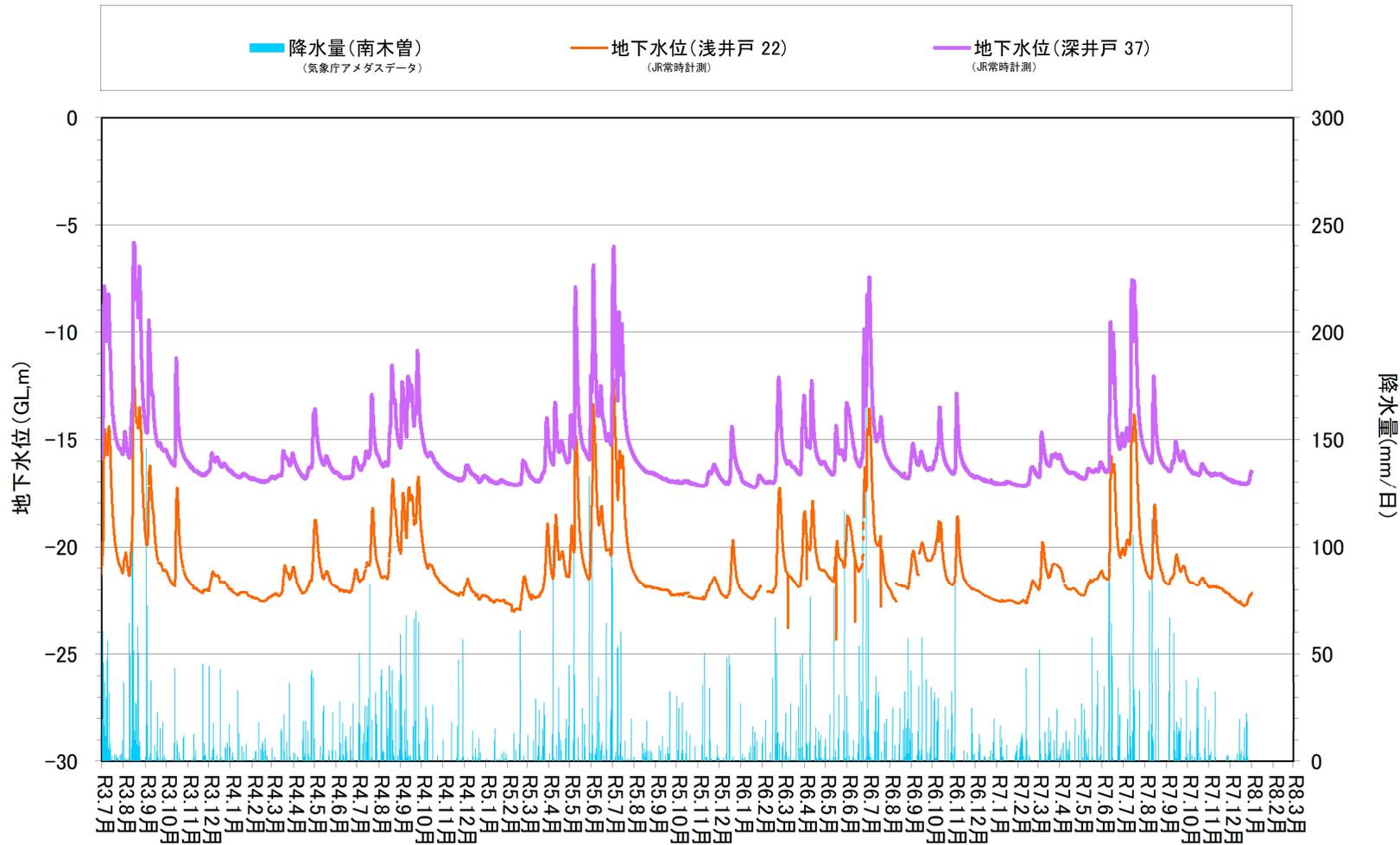
■ 妻籠水源の状況：水源施設原水・配水量変動図（妻籠配水池）



※長期休み期間は400m³/日をそれ以外の日は350m³/日を原水取水流量の基準値として運用中
R6(2024)3.26対策協議会

1. 各工区の進捗状況

■妻籠水源の状況：観測井の水位変動図（浅井戸・深井戸）



開催日

令和7(2025)年
12月17日(水) : 広瀬地区、蘭地区、妻籠地区

【説明内容】

○富貴畑事業

- 富貴畑事業位置と経過
- 富貴畑事業の工事概要
- 工事用車両の運行計画
- 周辺への配慮事項
- 今後の予定

2. 説明会の報告

2026.2.3
JR東海

お手元の説明会資料をご覧ください

富貴畑事業に関する工事説明会①



富貴畑事業に関する工事説明会

日時:令和7年12月17日(水) 15:00～・18:00～
場所:南木曾町公民館広瀬分館

【富貴畑事業】

リニア中央新幹線建設に伴う発生土を活用した、南木曾町吾妻富貴畑地区における町道拡幅事業等(町道中市木線拡幅、町道新設、町道富貴畑線改修)並びに土地造成事業を町が事業主体として施行します。

施行区分

- 南木曾町…用地取得、立木伐採(資源活用)、町道富貴畑線改修
- JR東海…町道中市木線拡幅、町道新設、土地造成

【経過①】

◎要望書の提出

令和4年6月13日、広瀬地域振興協議会より町道富貴畑線改良に関する要望書が提出される。

※町での検討…町独自事業では対応ができない。

※リニア工事発生土を活用し事業の実施をJ R東海へ協議

◎J R東海との協議

令和4年7月5日・8月25日・10月27日

※J R東海…道路改良事業として検討を進める。

現地調査について広瀬地区へ報告。地権者より調査の承諾を得る。

※町からも地権者へ調査の実施のお願いを通知(令和4年11月15日)

◎J R 東海(工事施工者)による調査を実施

【経緯①】

◎町事業での実施

JR東海との協議により、本事業については、リニア発生土を活用し、町事業として実施

※令和5年11月7日(対策協議会)、令和5年11月21日(広瀬説明会)において報告

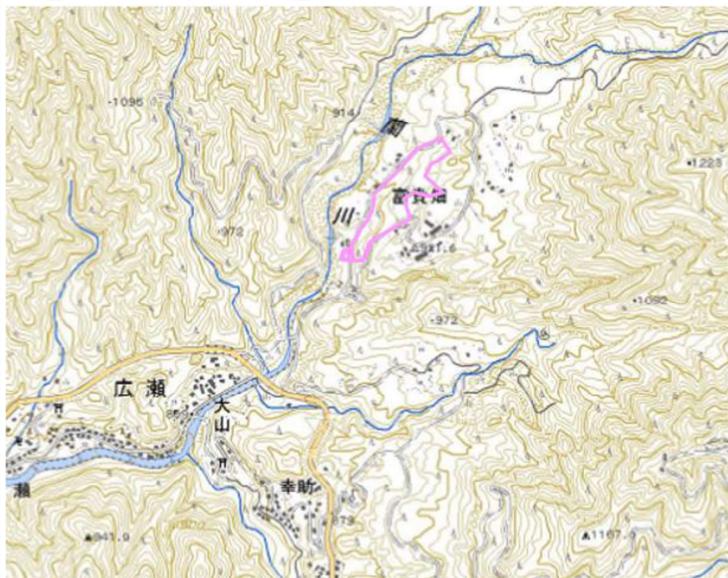
◎町による長野県等、関係機関との調整

◎発生土置場(富貴畑)の概略設計について令和5年11月21日広瀬地区への説明会の開催

◎令和6年度・7年度において町により土地取得(立木含む)

※地権者18名(町内・町外)

【事業区域】



【事業個所】



富貴畑事業に関する工事説明会⑦

【事業概要】



【事業概要】

(1)用地・立木取得(町において実施)

○令和6年度・7年度において、地権者のご理解ご協力により取得・契約済み(所有権移転登記中)

(2)設計業務(JR東海において実施)

○現地調査・測量、詳細設計の実施

○設計内容については、町より木曾広域連合建設課へ照査を依頼(委託)

○町より設計にあたって事前に、有識者への意見聴取をも行い、設計に反映させるよう、JR東海へ指示
有識者

・信州大学特任教授 平松晋也 農学博士(長野県環境影響評価技術委員会)

・長野県建設部砂防課

・木曾建設事務所

※設計諸元の確認、現状の地形・水系等の確認と設計における対応策、暗渠配水の考え方、
集排水方法、安全率について など

【事業概要】

(3)立木伐採(町において実施)

○令和8年2月より開始予定

○地権者より、立木について町での資源活用が要望される…用材としての活用を行う

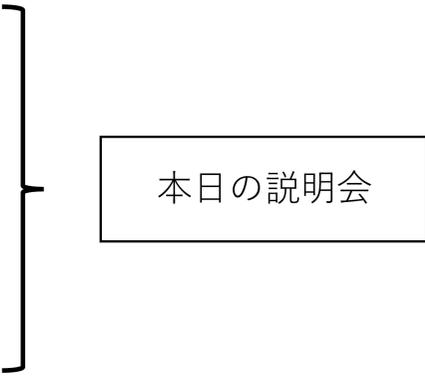
(4)町道拡幅事業等

○町道中市木線拡幅 …JR東海により実施

○町道新設(中市木線～富貴畑線)…JR東海により実施

○町道富貴畑線改修 …町により実施

(5)土地造成事業(JR東海により実施)



本日の説明会

【その他】

(1)造成地(平地)の活用

- ①北側盛土(上部)…水道施設用地として計画
- ②南側盛土(下部)…今後、地域との協議による計画

(2)事業完了後の維持管理

- ①北側盛土(上部)…
 - ②南側盛土(下部)…
 - ③町道 …町が管理
- } 活用計画による、町又は活用者及びJRにおける維持管理協定の締結

(3)その他

- 工事期間中、降雪時の車両通行対策として、除雪作業と合わせて融雪剤の散布を実施

2. 説明会の報告

2026.2.3
JR東海

お手元の説明会資料をご覧ください

配布資料1

富貴畑事業に関する 工事説明会

令和7(2025)年12月17日(水) 15:00～、18:00～

於:南木曾公民館 広瀬分館

南木曾町

東海旅客鉄道株式会社
中央新幹線長野工事事務所

- 富貴畑事業は町事業として、南木曾町、東海旅客鉄道株式会社で協定を締結のうえ計画を進めております
- 中央新幹線事業での発生土を活用し道路改良や造成を実施してまいります
- 今般、設計及び用地取得に目途がついてまいりましたので、工事概要等について、地元住民の皆様にご説明します

1. 富貴畑事業位置と経過
2. 富貴畑事業の工事概要
工事概要
盛土の安定性
3. 工事中車両の運行計画
4. 周辺への配慮事項
5. 今後の予定

富貴畑事業の位置



- 富貴畑事業は、町道中市木線と町道富貴畑線に囲われた範囲で実施

富貴畑事業の経過

- ・ 令和3年8月 町道富貴畑線が降雨災害により通行止め
- ・ 令和4年5月 町道富貴畑線の災害復旧工事完了

(災害以降、広瀬地振内で富貴畑線や中市木線の道路改良を検討)

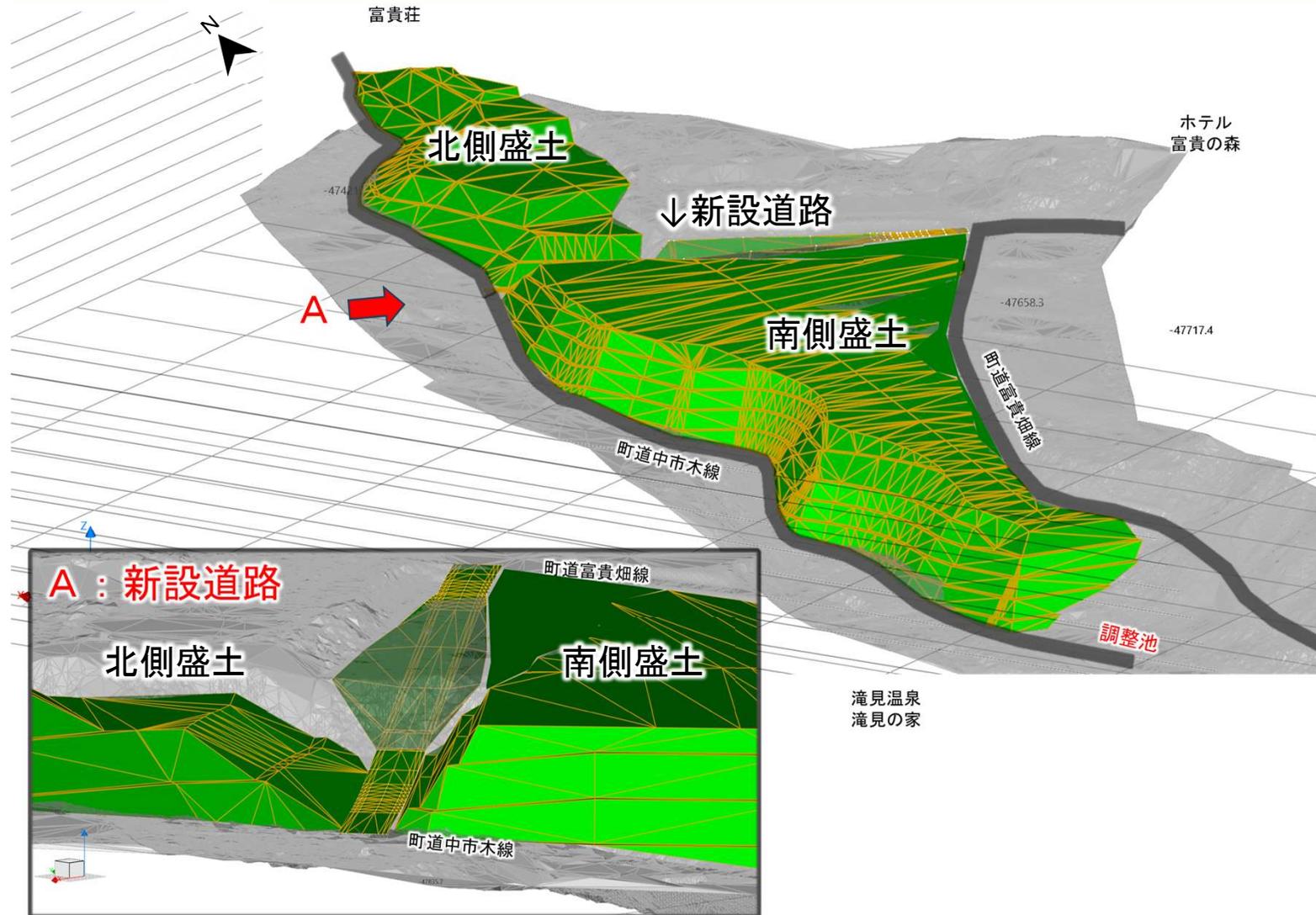
- ・ 令和4年6月 広瀬地振が町あてに道路改良の要望書を提出
- ・ 令和6年6月 南木曾町とJR東海で基本協定を締結
調査・設計、専門家相談を実施

1. 富貴畑事業位置と経過
2. 富貴畑事業の工事概要
工事概要
盛土の安定性
3. 工車用車両の運行計画
4. 周辺への配慮事項
5. 今後の予定

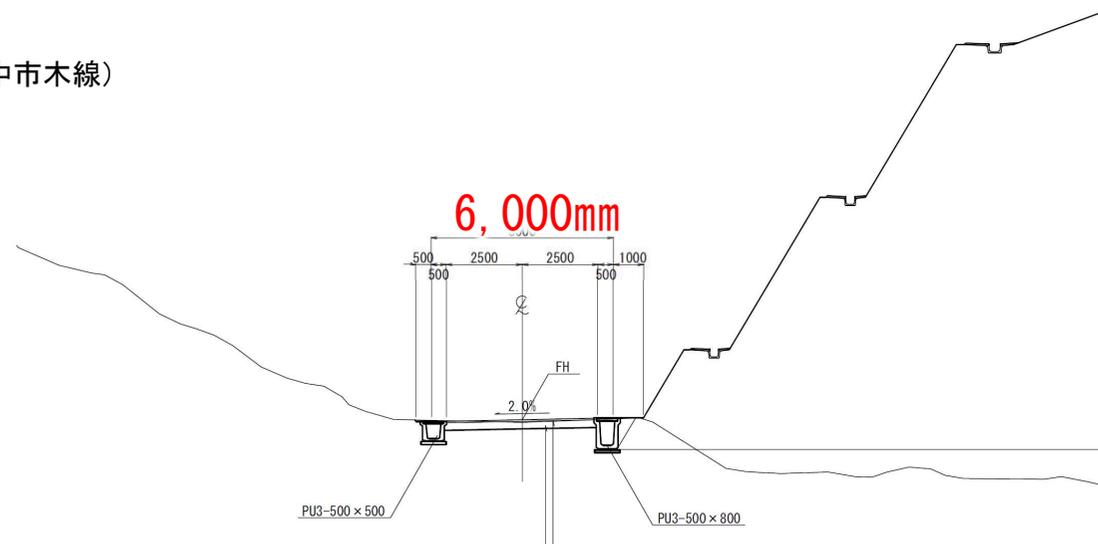


- 富貴畑事業では①：町道中市木線の拡幅、②：中市木線と富貴畑線を繋ぐ道路新設、③：造成、④：富貴畑線への排水側溝敷設を実施

造成イメージ図

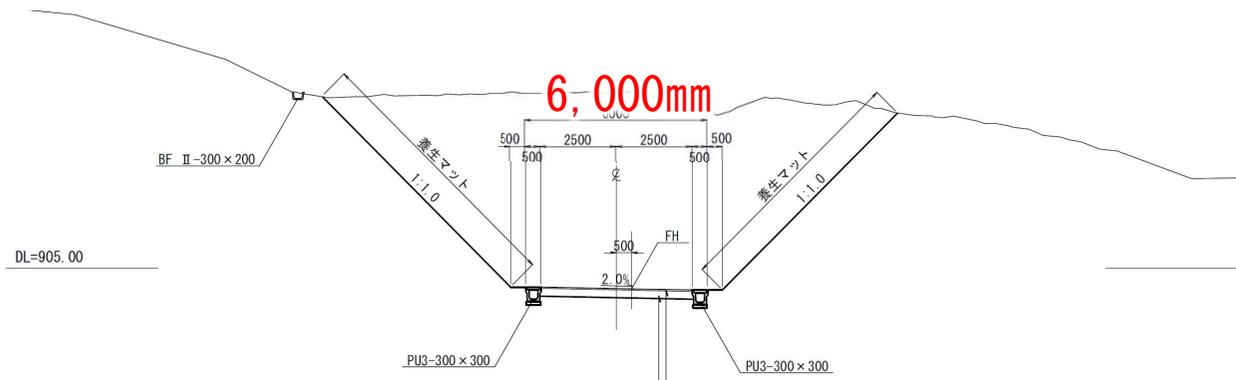


①：道路拡幅 (中市木線)



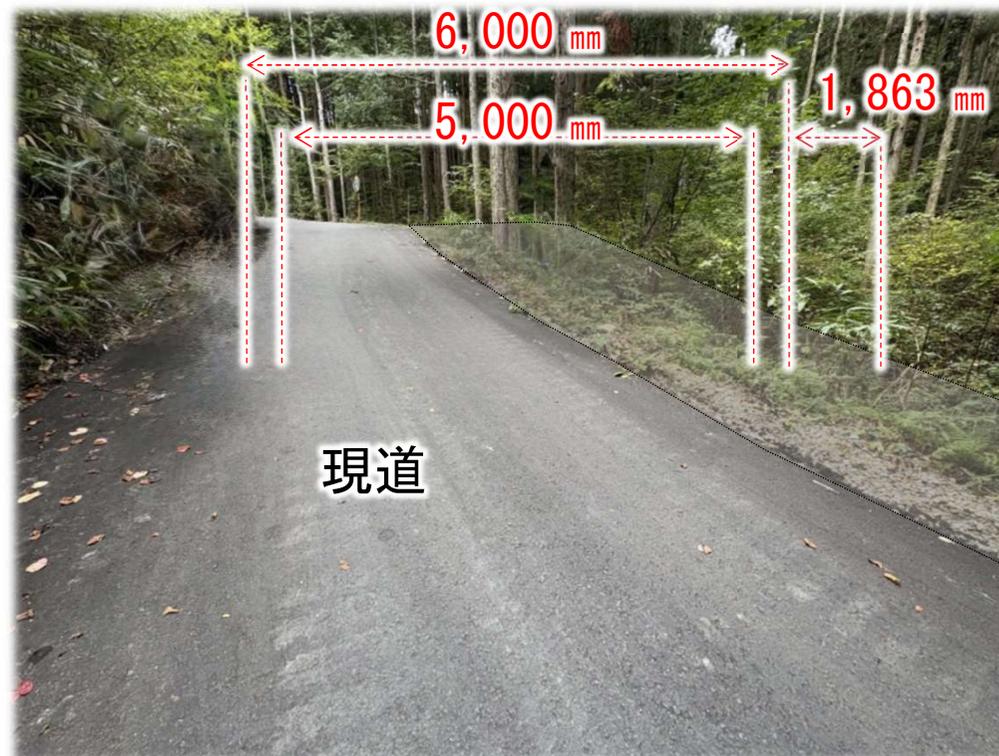
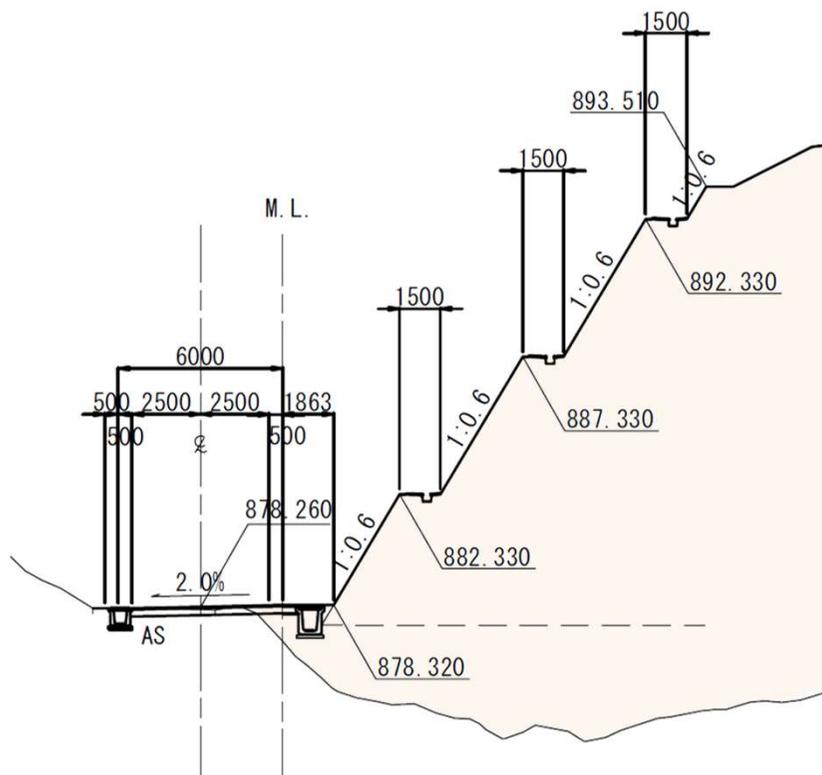
現道幅員は箇所により異なるが、3m~5m程度

②：道路新設 (中市木線~富貴畑線)



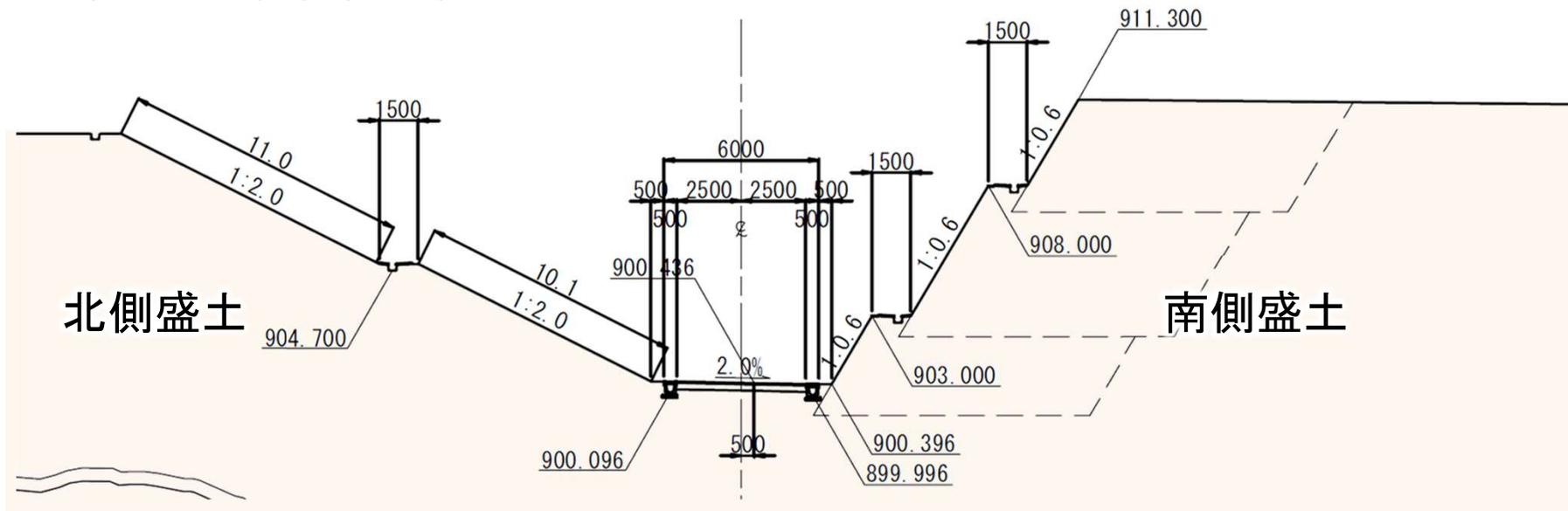
①：道路拡幅、②：道路新設箇所ともに、道路幅員5m+両側に路肩0.5mの計6mを基本とし、道路側溝は蓋付、さらに箇所により法面までの空地进行舗装

①: 中市木線道路拡幅 (断面イメージ)



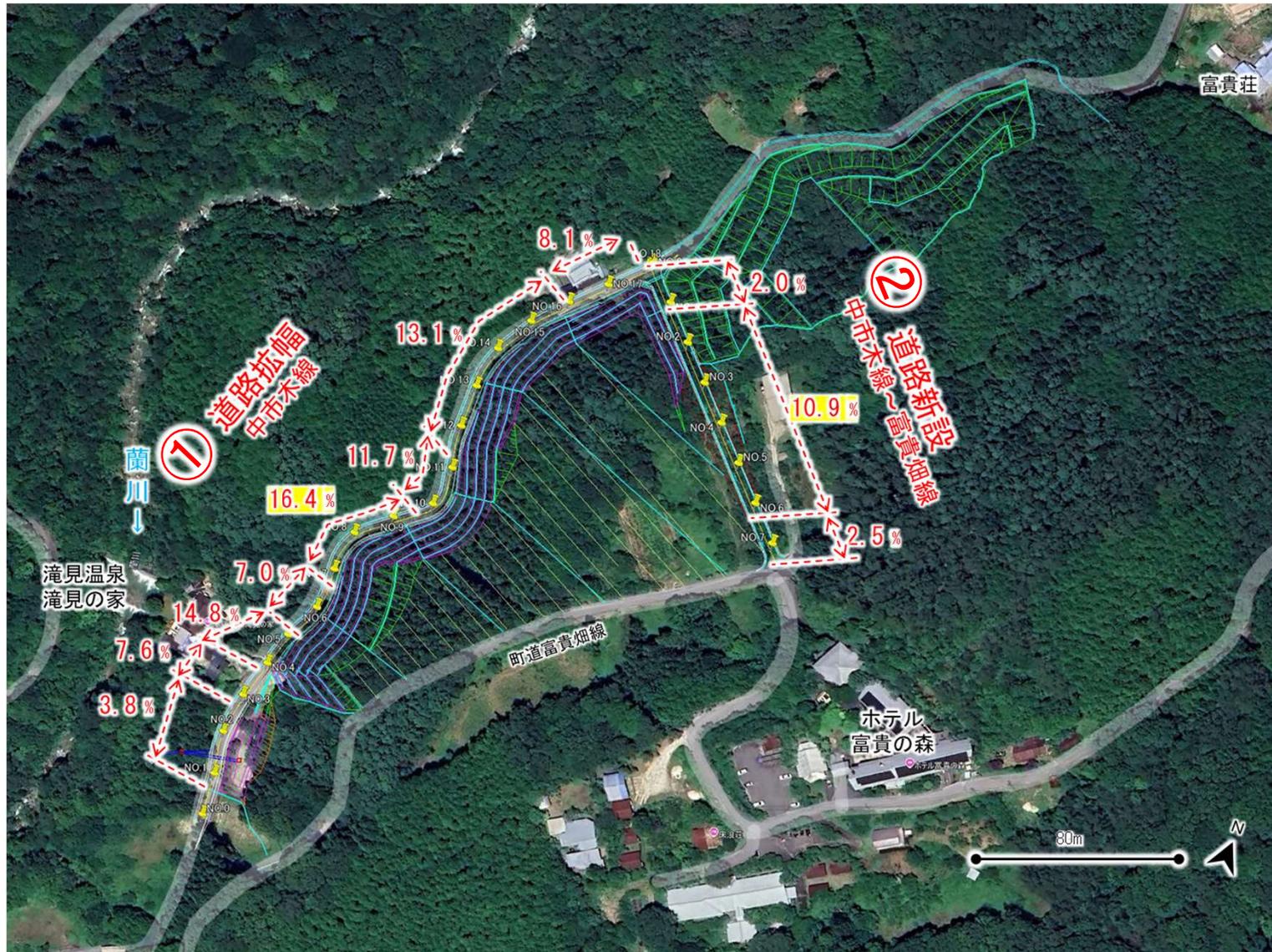
- 現道が狭い箇所においては、造成より盤面を整正し、拡幅を実施
- 上記のように箇所によっては、基本全幅6.0mに加えて法尻付近までを舗装予定

②: 道路新設 (中市木線～富貴畑線断面)



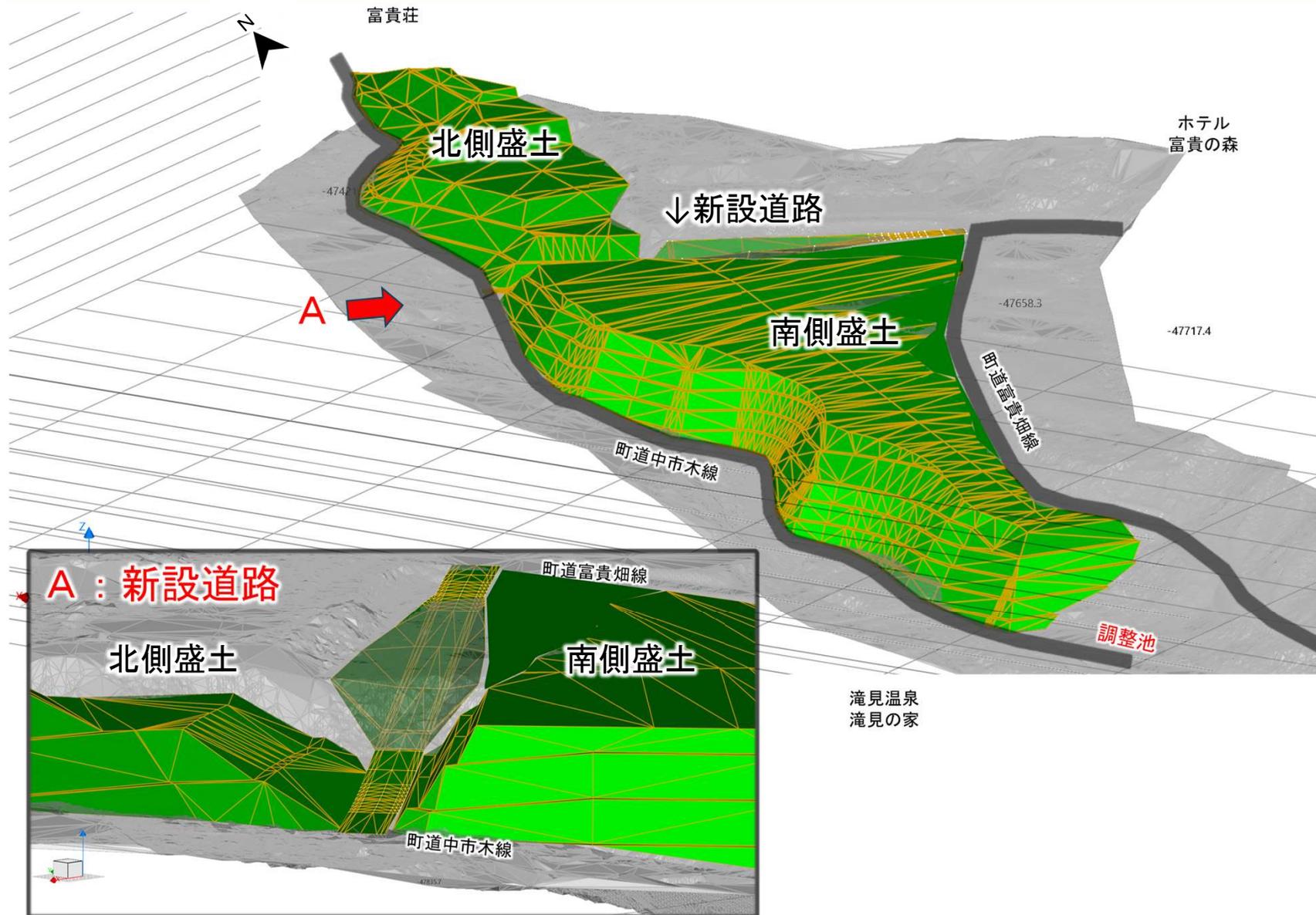
- 町道中市木線と町道富貴畑線を接続するように道路を新設

①、②：道路の縦断勾配



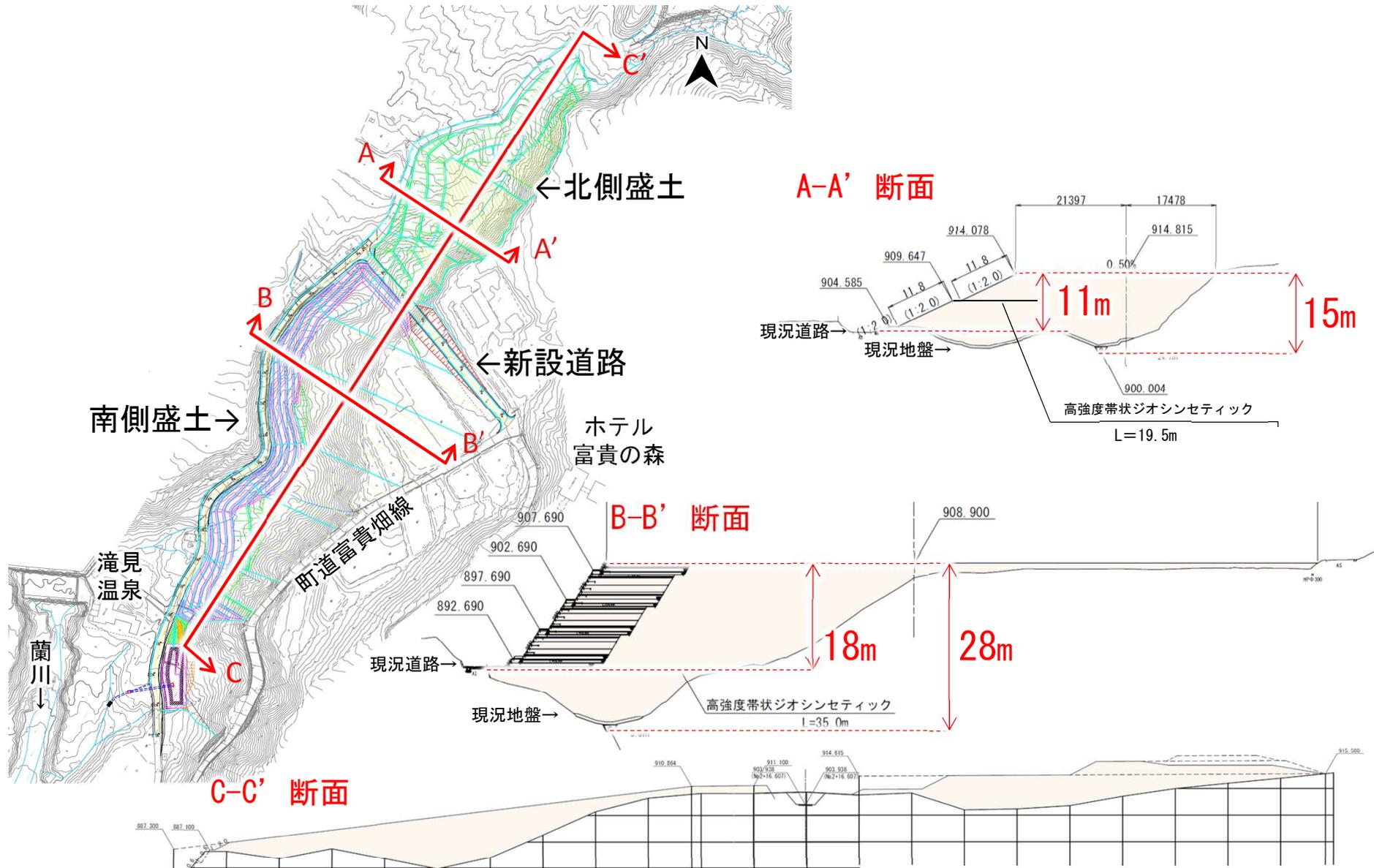
- ①：中市木線拡幅箇所は**既存道路の縦断勾配と同様**で一部区間で16.4%の勾配
- ②：新設道路は一部区間で10.9% < 12%（道路構造令上の最急勾配）となる

③: 造成



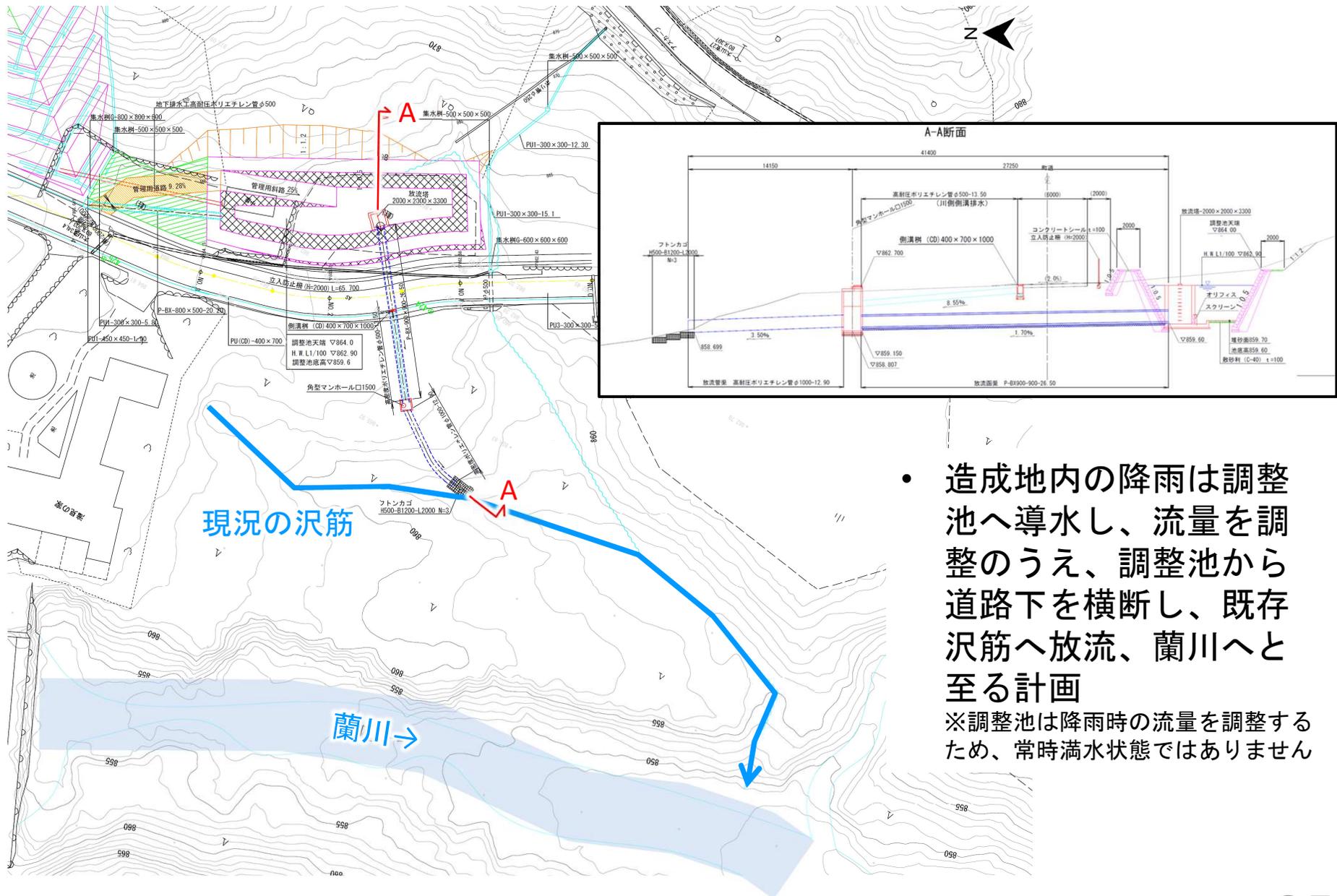
- 北側盛土は最大高さ15m、南側盛土が最大高さ28mとなる計画

③: 造成計画



- 造成地の平場は町道富貴畑線なりに勾配がつく計画

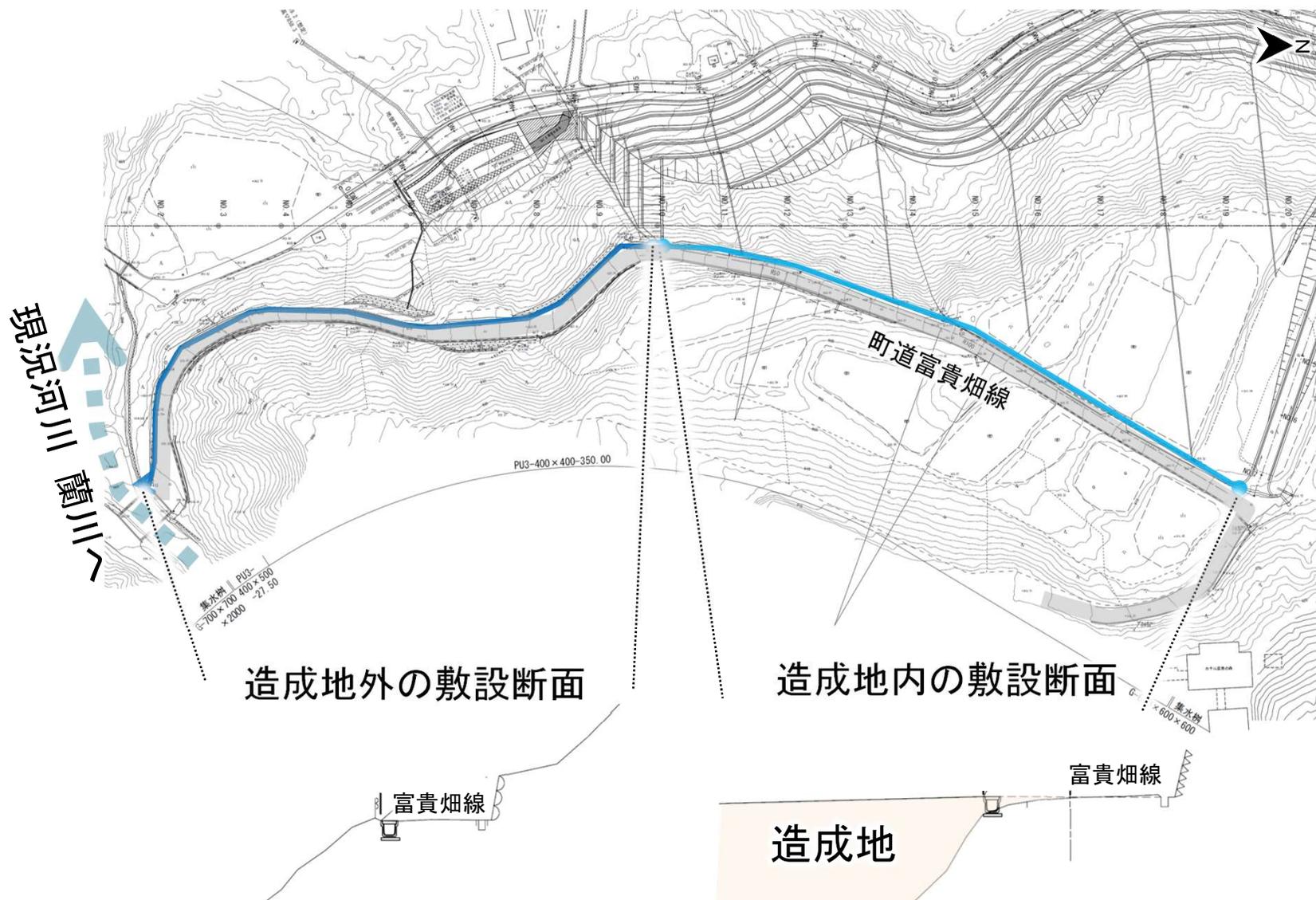
③: 調整池周辺図



- 造成地内の降雨は調整池へ導水し、流量を調整のうえ、調整池から道路下を横断し、既存沢筋へ放流、蘭川へと至る計画

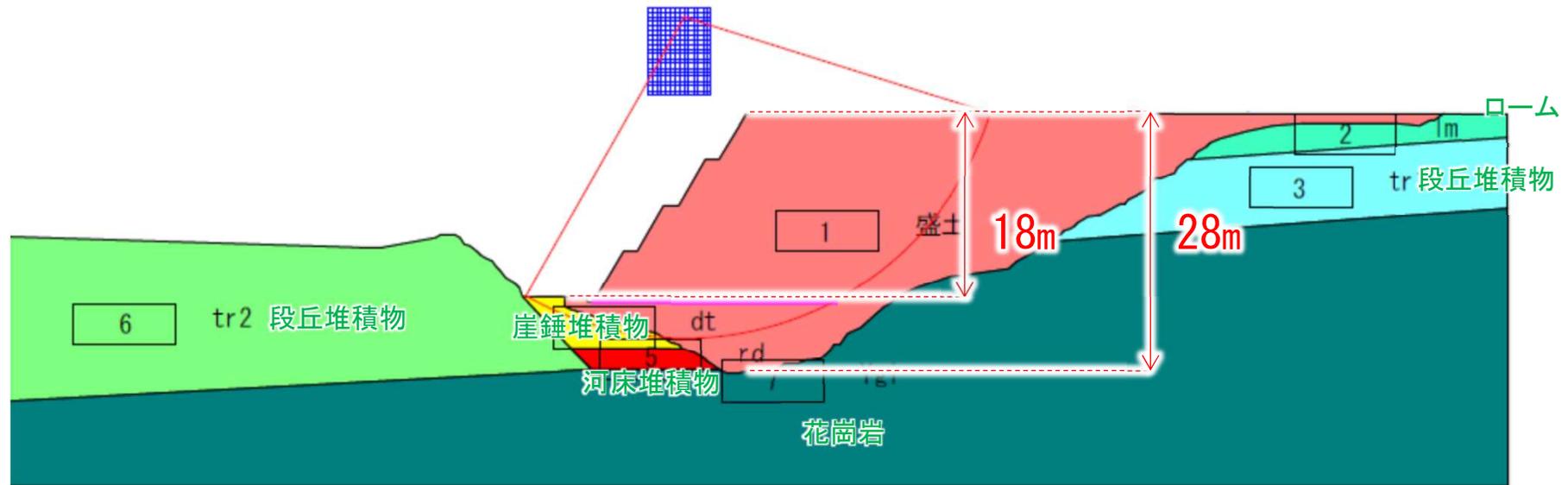
※調整池は降雨時の流量を調整するため、常時満水状態ではありません

④: 富貴畑線改修 (排水側溝敷設)



- 造成地内及び、富貴畑線に側溝を敷設し、上流側の沢水を導水するほか、造成地外から造成地内への雨水の流入を防ぐ

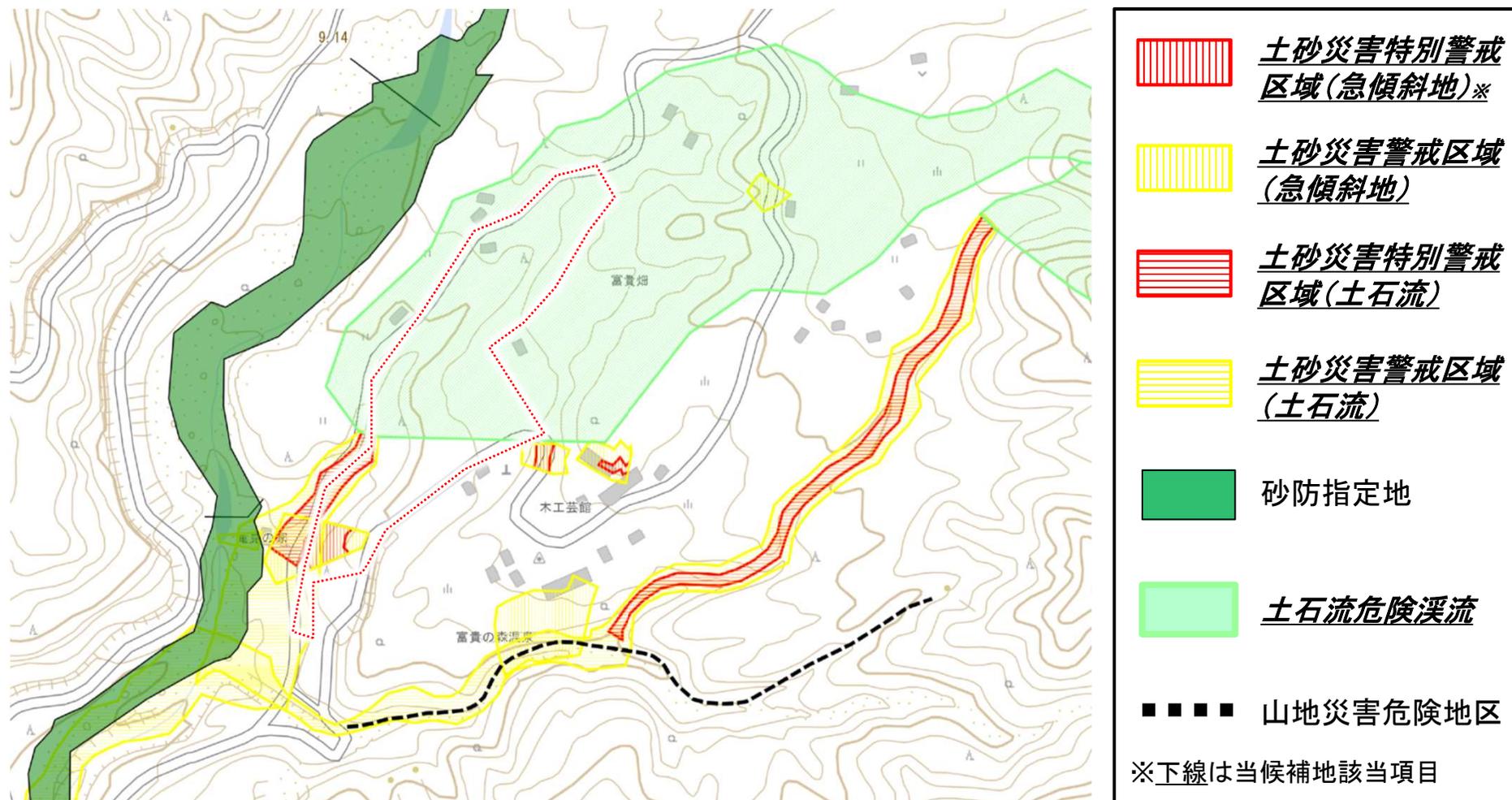
1. 富貴畑事業位置と経過
2. 富貴畑事業の工事概要
工事概要
盛土の安定性
3. 工事中車両の運行計画
4. 周辺への配慮事項
5. 今後の予定



- 『盛土規制法に関する手引・技術的基準（長野県）』等最新の技術基準に基づき設計
- 地質調査結果を踏まえ地盤条件を設定し造成範囲内で11断面安定計算を実施
- 所定の安全率が確保されることを確認
- 盛土の安全性は、専門家(大学教授)や長野県(森林法に基づく連絡調整等)が確認

- ・ 協定に基づき、設計等はJR東海にて実施し、その内容は専門家等の確認を受けている
- ・ 主な指摘事項とその対応は以下の通り

ご指摘事項	対応
<p>○安定計算 安定計算における盛土内の水位設定根拠を示すこと またその水位設定の妥当性の確認は、観測井の設置等で確認するのが好ましい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流水量は少量ではあるものの、常時流水が認められる沢が存在することから、盛土等防災マニュアルの解説に記載の溪流等として、盛土内の水位は、自然水位ではなく、水位を上げ、安定計算を実施しています ・ 沢の付替え実施や基盤排水層、暗渠排水管を適切に設置すること、もっぱら腹付け盛土であることから、水位高さは盛土高さ（厚さ）の1/3で設定しました ・ 富貴畑事業地では、付替え対象となる沢の流量を常時観測するほか、盛土計画地の上下流を包含するように、計3箇所、観測井を設置し、地下水位の挙動を把握することとしました ・ また、観測の結果として、現時点で地下水位の変動は最大2.8m程度であり、盛土内水位の設定は妥当であると考えております ・ 引き続き観測を続けてまいります
<p>○排水側溝の規格について 沢の付替えの実施や近年の降雨状態を踏まえ、側溝規格について適切に設定すること また、維持管理が適切に行われるよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 排水側溝は各種技術基準に基づき、降雨確率年を設定し、設計しています ・ ご指摘の主旨も踏まえ、道路側溝については、3年降雨確率で設計を実施していましたが、これを100年降雨確率での設計に改めました ・ 調整池についても、通常30年を100年降雨確率で設計しています ・ 維持管理を考え、排水状況を確認できるよう、蓋付側溝の一部をグレーチング蓋に変更し目視による点検が容易となるよう配慮しました



- 事業地の一部は、土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域及び土石流危険溪流に指定
- 一方、道路や造成は、土砂災害防止法での特定の開発行為にあらず法律上の制限は無い
- また、県、町、JR東海で指定範囲を含む現地調査を実施し、現状を把握済

1. 富貴畑事業位置と経過
2. 富貴畑事業の工事概要
工事概要
盛土の安定性
3. 工事中車両の運行計画
4. 周辺への配慮事項
5. 今後の予定

工事中車両の運行計画

- 施工開始～取付道路盛土完了(2026年7月予定)まで町道中市木線、富貴畑線を往復活用する計画
- 南木曾町内の発生土運搬車両は月別日平均の最大値で690台/日となるよう運行する計画



工事用車両の運行計画

- 取付道路盛土完了後(2026年8月予定)～施工完了まで
- 主に往路は町道富貴畑線を、復路は町道中市木線を活用する計画



1. 富貴畑事業位置と経過

2. 富貴畑事業の工事概要

工事概要

盛土の安定性

3. 工事中車両の運行計画

4. 周辺への配慮事項

5. 今後の予定

工事用車両運用面における措置

- ・工事従事者への環境保全講習・指導の実施
- ・所定のルート以外の走行・駐車 of 禁止
- ・宿泊施設の営業時間を考慮した運行

道路等の美化

- ・散水等を実施し、美化に努める
- ・車両走行ルート of 除雪、塩カル散布を行う



- ・大雨(1時間降水量30mm以上):
 - 作業を中止し、巡回点検(法面、排水箇所等)の実施
 - 異常を発見した際、異常時連絡系統図に従い、関係各所に連絡
 - 安全確保に必要な措置の実施

- ・地震(震度4以上):
 - 作業を中止し、巡回点検(法面、構造物等)の実施
 - 異常を発見した際、異常時連絡系統図に従い、関係各所に連絡
 - 安全確保に必要な措置の実施

- 別途南木曾町とJR東海で維持管理協定を取り交す計画ですが、道路部の管理は南木曾町、盛土部の管理はJR東海を基本として考えております
- 盛土部の管理では定期的に点検を行い、適宜必要な修繕を行います

項目		方法
点検	盛土及びその周辺状況	目視
	開水路	目視
	地下排水管	目視
	沈砂池	目視
観測	盛土内地下水位	水位計
	降雨量	雨量計

1. 富貴畑事業位置と経過
2. 富貴畑事業の工事概要
工事概要
盛土の安定性
3. 工事中車両の運行計画
4. 周辺への配慮事項
5. 今後の予定

今後の予定

実施者	工種単位	2025年度	2026年度				2027年度以降
		1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
南木曾町	伐採工	■					
JR東海	準備工	■					
	土工		■	■	■	■	■
	排水調整池工		■	■	■	■	■
	舗装工						■

- 2026年2月以降、森林法に基づく連絡調整の同意が取れ次第、伐採を開始
- 伐採木の再利用を考慮し、南木曾町で伐採を実施

主な質問と回答(富貴畑事業)

・ Q: 町道中市木線の縦断勾配は道路改良に合わせ緩くできないか

・ A: 新設道路との接点の関係から、始点と終点の高さが決まっており、道路勾配の変更は困難である

・ Q: 調整池の大きさは25mプール程度か

・ A: 概ね10m × 40m程度の大きさとなります

・ Q: 有識者の確認は受けているのか

・ A: 町から木曾広域連合建設課へ照査を依頼したほか、有識者として、平松晋也 信州大学特認教授にも意見聴取を行い、設計に反映しました

3. 富貴畑事業に係る基本協定書の変更

2026.2.3
JR東海

- 設計、用地取得等の状況に鑑み、工程を現状に合わせて変更したものです
- 対策協議会でご審議いただいた、各条項の内容に対する変更はありません

変更前					
別紙3（第5条関係）					
項目	令和6年度				令和7年度以降
	1/4	2/4	3/4	4/4	
測量・設計	■				
用地取得等	■				
工事 (町道富貴畑線改修、 町道中市木線拡幅、 町道新設、土地造成)				■	

3. 富貴畑事業に係る基本協定書の変更

2026.2.3
JR東海

変更後																
別紙3 (第5条関係)																
項目	令和6年度 2024年度				令和7年度 2025年度				令和8年度 2026年度				令和9年度 2027年度			
	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4
	測量・設計															
用地取得等																
工事 (町道富貴畑線改修、 町道中市木線拡幅、 町道新設、土地造成)																

項目	令和10年度 2028年度				令和11年度 2029年度				令和12年度 2030年度	
	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4
	測量・設計									
用地取得等										
工事 (町道富貴畑線改修、 町道中市木線拡幅、 町道新設、土地造成)										

4. トンネル発生土の活用先

- 田立地区での、災害復旧工事、河川整備工事にご活用いただきました

別紙1 (第2条) 活用箇所 令和7(2025)年12月12日追加

番号	事業名	事業箇所	運搬先	受注業者	通行経路
1	令和6年度 元組第2団地 宅地造成工事	南木曾町田立 138-1 他	南木曾町田立 138-1 他	有限会社松瀬組	別紙3 図1・2
2	町道与川線道路改良工事	南木曾町読書 535-1 他	南木曾町読書 3671-13 先	株式会社名工土木	別紙3 図1・2
3	坪川橋 災害復旧工事	南木曾町田立坪川河川内	南木曾町田立 1885-204	大宗土建株式会社	別紙3 図1・2
4	下の沢 河川整備工事	南木曾町田立下の沢河川内	南木曾町田立 1885-204	有限会社松瀬組	別紙3 図1・2



【協議事項】

- **【確認書の変更】※略称**
工事用車両の通行等に関する変更確認書(第8回)

工事用車両の通行等に関する変更確認書(第8回)

2026.2.3
JR東海

変更点 別紙 (第2条)

富貴畑事業地までの通行経路を追加しています

